

在台湾学汉语

第二十八届足羽高中汉语短训班

第 7 期
2019. 2. 20
星 期 三

國立台湾戲曲學院



2月19日(火)、今日の昼食は台湾弁当「台式便當 (Táishì biàndāng)」でした。台湾では、いたるところで弁当が売られており、庶民の食生活を支えています。午後の活動は文化体験で、今回初めて「台湾戲曲學院 (Táiwān xìqǔ xuéyuàn)」で、京劇等の中国文化を体験学習する機会を設けました。



台湾戲曲學院は、1957年創立された国立の京劇学校で、人文教養を基本に、多彩な芸術表現が可能な人材育成を目標とし、台湾の伝統芸術の継承と発展のため

の教育機関として位置づけられています。

昼食後バスで13:30に到着。14:00から雑技「杂技 (zájì)」を鑑賞しました。多彩なジャグリングから豪快なアクロバットまで、観客を魅了しました。また、ビデオで京劇の概要説明を受け、鑑賞のポイントが分かりやすく解説されていたので、生徒たちも京劇に対して深く理解できました。その後、京劇文物館では、京劇に使用された本物の衣装や靴等の小道具を実際に身に付け、体験することができました。最後は、リアル「京劇 (jīngjù)」を堪能しました。たった1時間半という短い時間でしたが、内容はとても充実しており、京劇の真髄の一端に触れた感がありました。



《生徒の日誌より》

今日の朝はサンドウィッチを食べました。明日はハンバーガーにしようと思います。毎日たくさん食べているので、部屋で腹筋をしています。階段も一日1回は登るようにしています。明日はテストがあるので、できるといいなと思います。もう台湾にいるのもあと少しなので、楽しみたいと思います。

(川端 夏乃)

“得”の反対が“不必”ということが初めてわかりました。明日のテストに向けて部屋に帰ってから、しっかり勉強しようと思います。明日は最後の授業なので、しっかり頑張りたいと思います。満点を取りたいです!! (永原 黎太郎)

明日はテストです。今日まで習ったことをしっかり覚えて頑張りたいです。私たちが習っているのと、台湾語は結構違っているので難しいです。帰ってからは、今まで習ってきた中国語と台湾語がごちゃごちゃになりそうです。明日のテスト頑張りたいです。(喜納 帆香)